西三河都市計画・都市高速鉄道

名古屋鉄道　名古屋本線･三河線

知立駅付近連続立体交差事業





名本線豊橋方面高架切替



三河知立駅移設

愛知県／知立市

連続立体交差事業について

知立市は、名鉄名古屋本線が東西に、名鉄三河線が南北に走り、知立駅及び三河知立駅を中心に市街地が形成され、鉄道が都市の発展に大きな影響を与えてきました。

しかしながら、道路交通の増大に伴って、朝夕の通勤時間帯を中心に主要な道路では渋滞が発生し、また鉄道による市街地の分断は、まちの発展の妨げになってきました。

そこで、こうした状況を解消して、都市交通の円滑化、踏切事故の解消及び市街地が一体化した良好なまちをつくるため、知立駅付近連続立体交差事業を進めています。


知立駅付近の踏切

さらに、「100年に1度のまちづくり」として連続立体交差事業に併せて、街路事業、土地区画整理事業及び市街地再開発事業などを進めており、これらの事業を一体的に実施することにより、知立駅を中心とした「魅力あるまちづくり」を実現します。

連続立体交差事業の効果

●車や人の流れがスムーズになります。

道路と鉄道を立体交差化することにより、多くの踏切を一挙に除却し、車や人の流れをスムーズにします。また、踏切事故の心配がない安全なまちをつくることができます。


踏切が除却された道路

●まちづくりを促進します。

鉄道で分断されていた市街地は、連続立体交差事業と併せて土地区画整理事業などを実施することにより、道路や公園、駅前広場などの整備が進み、誰もが快適で安心安全な魅力のあるまちに生まれ変わります。

また、連続立体交差事業によって生み出される鉄道の高架下空間は、公園・店舗・駐輪場・駐車場などで有効に活用できます。

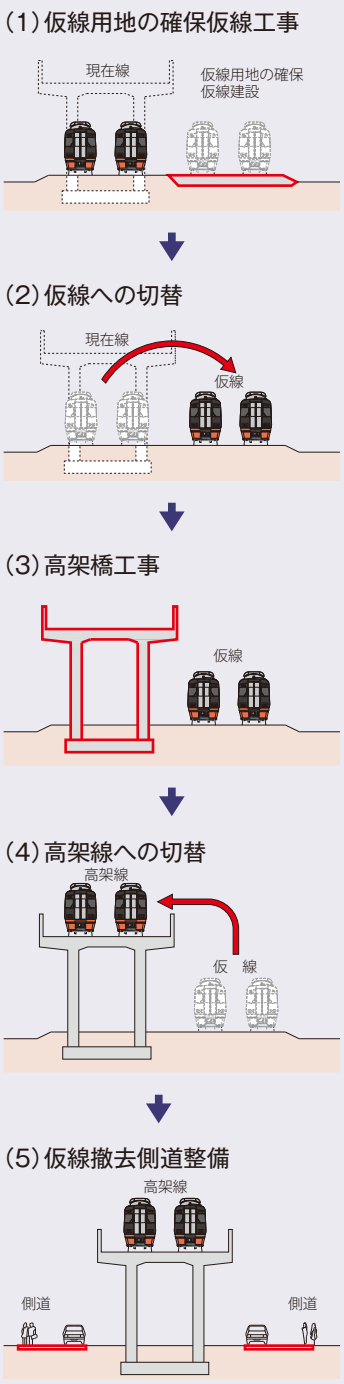

高架下を利用した駐輪場

●鉄道施設が改良されます。

駅構内にはエレベーターやエスカレーターが設置され、バリアフリー化されるとともに駅の利便性が向上します。


駅に設置されたエレベーター

施工順序図（仮線方式）



事業の流れ

都市計画決定
平成10年2月
↓
都市計画事業認可（1期施工）
平成12年8月
↓
用地の確保
↓
名古屋鉄道㈱と工事協定
平成22年5月
↓
仮線工事
↓
仮線への切替
↓
高架橋工事
↓
高架線への切替
↓
仮線撤去／側道整備
↓
工事完了
↓
2期施工

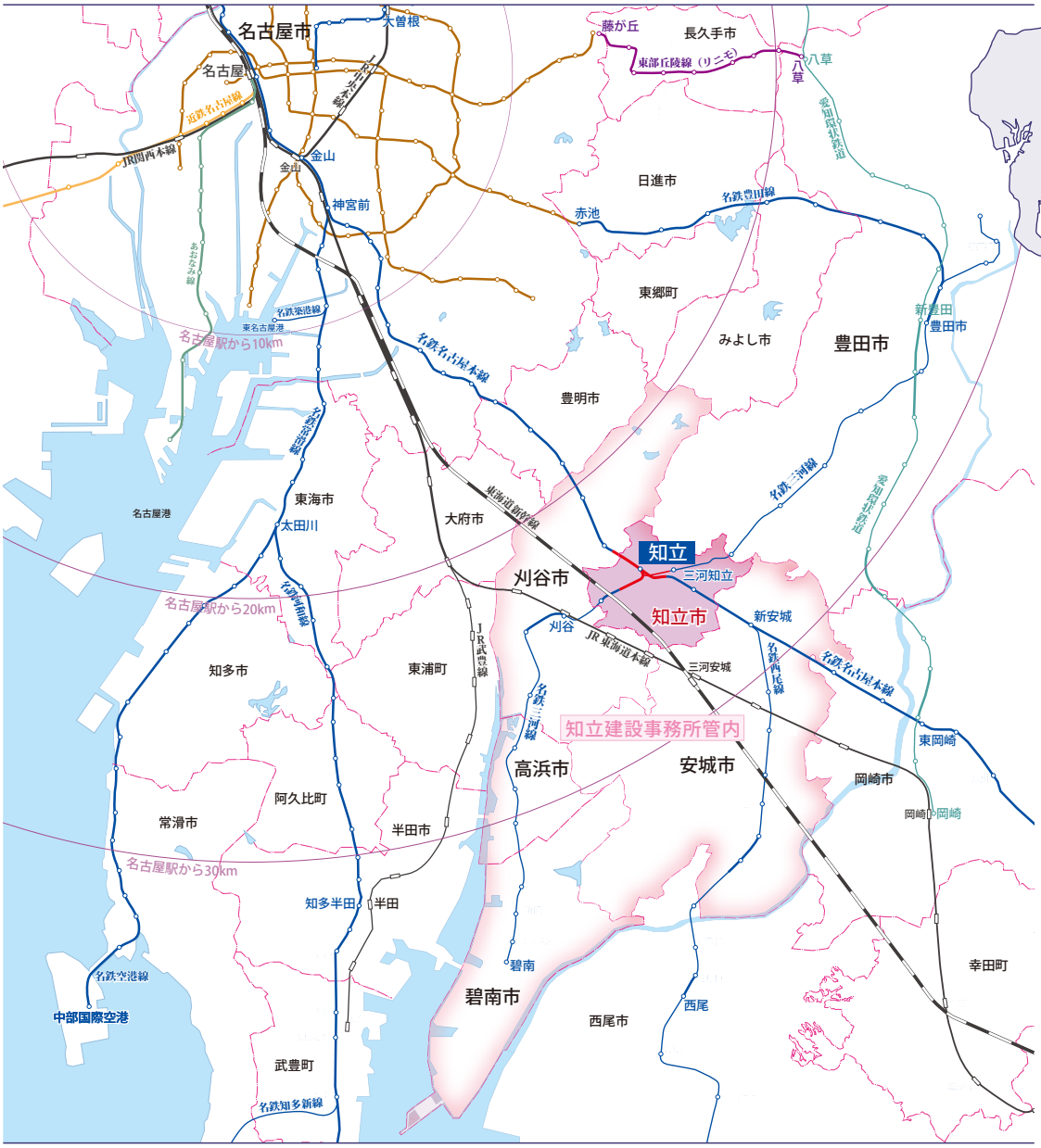
事業計画の概要（1期施工）

項　　目	名古屋本線	三河線（豊田方面）	三河線（碧南方面）
事業主体	愛知県		
都市計画決定区間	刈谷市一ツ木町五丁目 ～知立市牛田一丁目 約3,360m	知立市池端一丁目 ～知立市八橋町城下 約3,030m	知立市池端一丁目 ～知立市上重原町城後 約2,020m
事業区間延長（約4,980m）	刈谷市一ツ木町五丁目 ～知立市内幸町加藤 約1,560m	知立市池端一丁目 ～知立市牛田町裏新切 約1,880m	知立市池端一丁目 ～知立市東上重原四丁目 約1,540m
高架延長（約4,260m）	約1,560m	約1,160m	約1,540m
交差街路	都市計画道路…6路線 その他道路…9路線	都市計画道路…5路線 その他道路…3路線	都市計画道路…5路線 その他道路…6路線
踏切除却数	10箇所		
総事業費	約995億円		
事業施行期間	平成12（2000）年度～令和13（2031）年度		
関連事業	・知立駅周辺土地区画整理事業 ・知立駅南土地区画整理事業 ・知立駅北地区市街地再開発事業 ・都市計画道路　9路線 ・知立西新地地区市街地再開発事業		
関連側道	◆7・6・653　名本側道1号線　（L＝65m,W＝9m） ◆7・5・654　名本側道2号線　（L＝166m,W＝12m） ◆8・6・652　三知緑道線　（L＝380m,W＝8m）		



全体鳥瞰図

位置図







愛知県の花・知立市の花
かきつばた



知立市マスコットキャラクター
ちりゅっぴ

事　業　経　緯

昭和51(1976)年度	事業調査採択
平成 9 (1997)年度	国庫補助事業新規採択
平成10(1998)年 2月	都市計画決定
平成12(2000)年 8月	都市計画事業認可
平成12(2000)年度 ～	仮線等の用地取得開始
平成22(2010)年 5月	鉄道事業者との工事協定の締結
平成25(2013)年度 ～	仮線工事本格化（名古屋本線）
平成26(2014)年 3月	都市計画事業認可変更 （事業費変更、期間延伸等）
平成27(2015)年 2月	知立駅2,3番線仮線切替、 知立駅南改札口供用開始
平成27(2015)年 7月	都市計画変更 （三河知立駅移設関連）
平成28(2016)年 3月	都市計画事業認可変更 （三河知立駅移設関連・事業費変更）
平成28(2016)年 4月	知立駅4,5番線、名古屋本線下り線 （名古屋方面行き）仮線切替
平成30(2018)年 2月	知立駅6番線、名古屋本線上り線 （豊橋方面行き）仮線切替
令和 4 (2022)年 3月	都市計画事業認可変更 （事業費変更、期間延伸等）
令和 5 (2023)年 3月	知立駅8番線、名古屋本線上り線 （豊橋方面行き）高架切替
令和 6 (2024)年 3月	三河線（豊田方面）仮線切替 三河知立駅移設開業
令和 6 (2024)年 12月	三河線（碧南方面）仮線切替
令和 8 (2026)年 9月	都市計画事業認可変更 （事業費変更、期間延伸等）

連続立体交差事業についてのお問い合わせ

愛知県
知立建設事務所 鉄道立体課
TEL.0566-82-6493

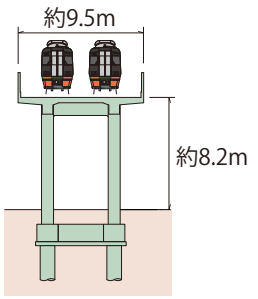
知立市
知立市役所 都市整備部 都市開発課
TEL.0566-83-1111

印刷　知立連続立体交差事業協議会　　令和8年9月　　改定

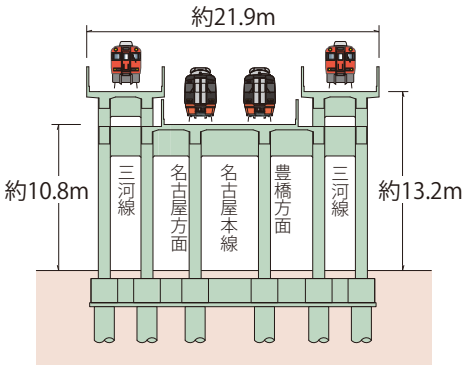
標準断面図

施工順序 → →

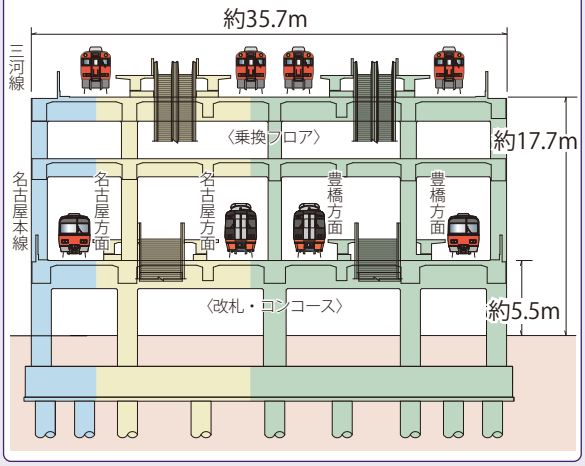
① 名古屋本線



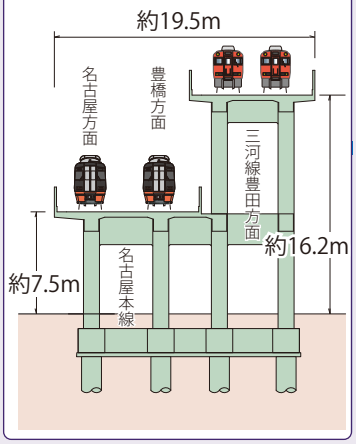
② 名古屋本線 (都)国道155号線付近



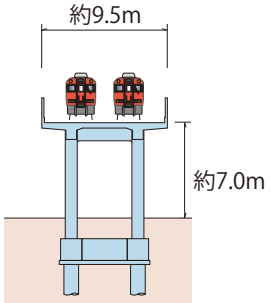
③ 名古屋本線・三河線 知立駅部



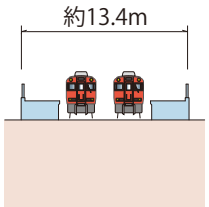
④ 名古屋本線・三河線



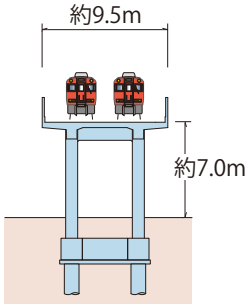
⑤ 三河線豊田方面



⑥ 三河線豊田方面 三河知立駅部



⑦ 三河線碧南方面



完成イメージ



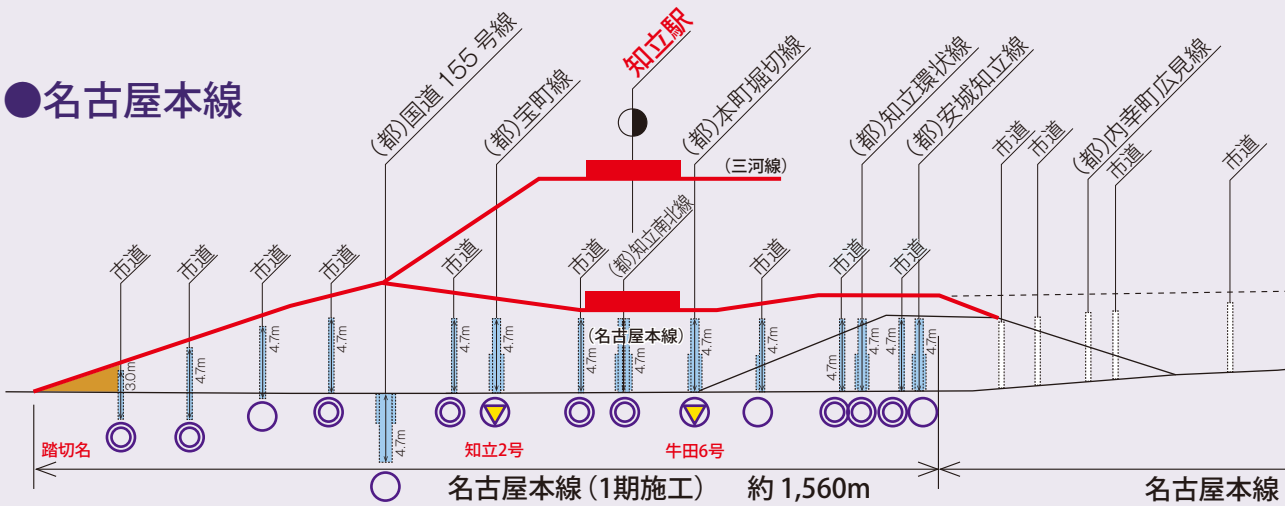




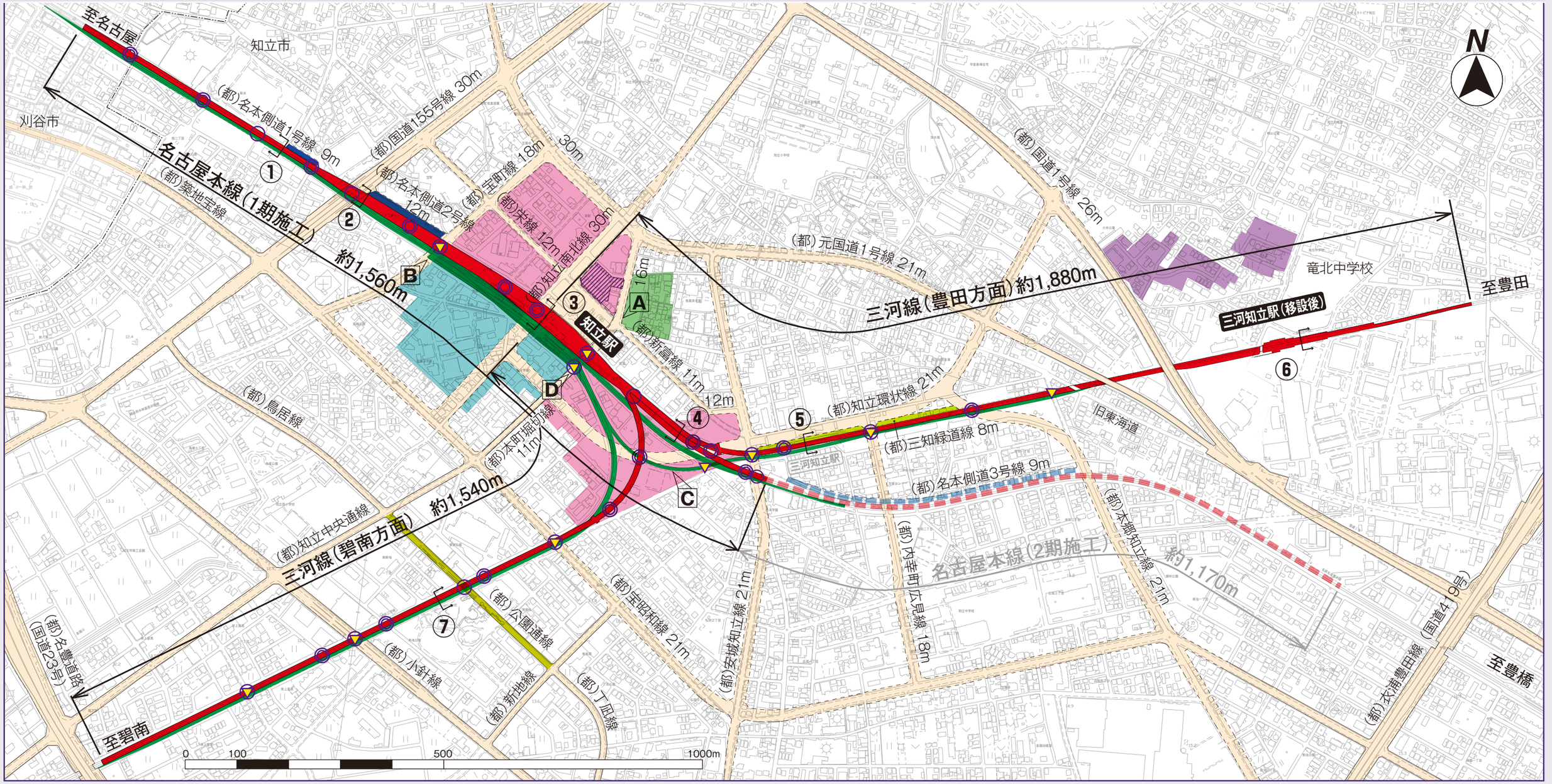


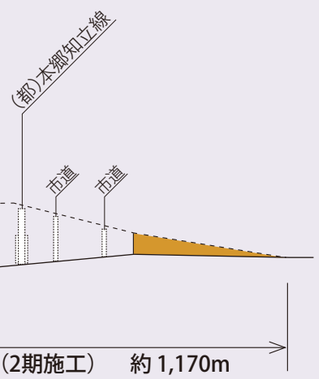
縦断図

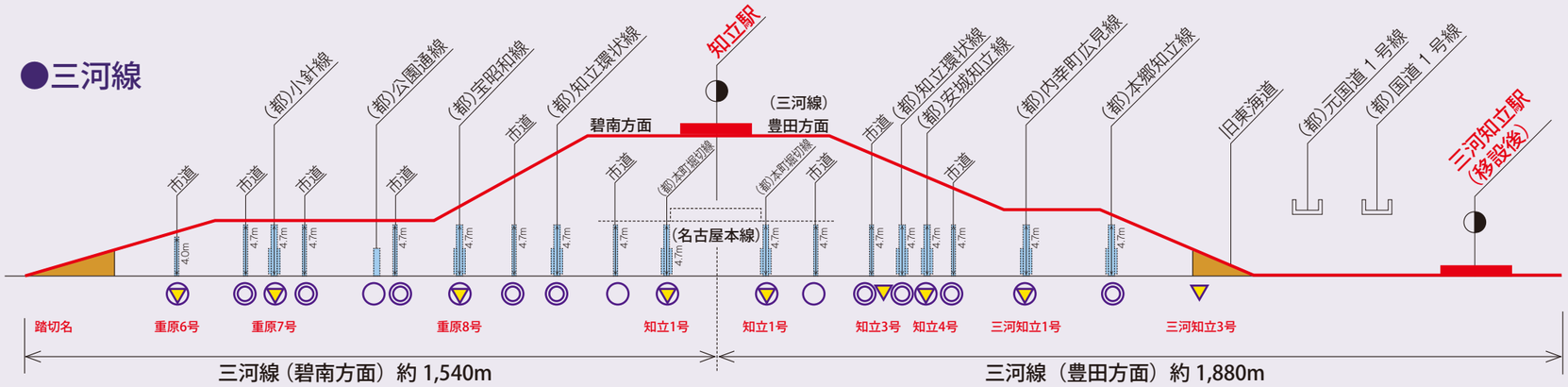
●名古屋本線



平面図







凡　例

- 事業区間（■■■ 2期）
- 仮線区間
- （整備済）（計画）都市計画道路
- 都市計画道路（関連側道）（■■■ 2期）
- 都市計画道路（自転車歩行者道）
- 知立駅周辺土地区画整理事業（H11年～）
- 知立駅南土地区画整理事業（計画）
- 知立駅北地区市街地再開発事業（R1年度完了）
- 知立山土地区画整理事業（R1年度完了）
- 知立西新地地区市街地再開発事業（計画）
- ○ 交差道路：現況（既設立体）
- ▽ 交差道路：踏切除却
- ◎ 交差道路：新設
- ▼ 踏切除却

知立駅付近の工事のすすめ方

知立駅の高架化は、鉄道を運行させながら工事を行うため、図のような施工順序で進めています。

